

トイレット・トレーニングをはじめよう！

最近では、オムツが取れるのが遅い子が増えているという話題が聞かれることもたびたびあります。

オムツを取る時期が遅れてきても、努力をしない保護者が多くなっているそうです。

今使われている紙オムツは手間もかからず、ぬれてもサラツとしているので、子どもも不快感がなく、がんばってオムツをはずさうという気持ちにならないのかもかもしれません。

しかし、子どもの成長にとって何か努力をして達成するとか、その子なりの誇りを育てるのは、とても大事なことです。オムツが取れてお兄ちゃんになったお姉ちゃんになったという誇り、乳児検診が3歳で終るように、3歳ごろに一応オムツも取れて、ある程度自律的に生活できるようにすることは、一つの節目になるでしょう。

もちろん個人差があり、あせる必要はありません。また、オムツが取れたといっても、時に失敗す

るでしょう。それでも、赤ちゃんから少年・少女になるための第1

歩として、トイレット・トレーニングをないがしろにせず、大事に通過していったほうがいいと思います。

トイレへ行くのを嫌がるときは、ちよつとした工夫で喜んで行くことになるともあります。たとえば、トイレの壁にその子の好きなキャラクターの絵を貼るなりマスコットを置くなどして、時間を見て「見にいこうか？」などと声かけをするのもよい方法です。

子どもにとって一つの段階をクリアすることは大きな成長になります。お母さんもあきらめず・あせらずがんばりましょう。

- トイレット・トレーニングに
楽しい絵本
- ・うんちがぼとん
 - ・ノントンおしっこしーしー
 - ・ひとりであんちできるかな
 - ・ウンチマンこんにちは！ など

子育て支援センター

☎ 5212315



平成17年10月1日(土)

9月下旬から国勢調査員がおうかがいたします。



～10月1日 国勢調査

1億?千?百?十?万?千?百?十?人
「?」を埋めるのは、
この国に暮らす
私たち一人一人です。

あなたの調査票には
日本の大切な未来がつまっています。

10月1日、国勢調査を全国いっせいにを行います。国勢調査は、日本に住んでいるすべての人を対象とした大規模な統計調査です。調査結果は、社会福祉、環境整備、雇用対策、経済政策、交通計画など、みんなが住みよいまちづくりのための基礎資料となります。

調査する項目は、男女の別、出生の年月、就業状態、通勤・通学地、住居の種類などです。調査内容が、他にもれたり、統計以外の目的に使われることは絶対にありません。国勢調査員が調査票を持ってうかがいます。未来のために、10月1日のあなたを記入してください。

総務省統計局・南富良野町